



ほりえ 通信

<http://www.komei.or.jp/km/edogawa-horie-souichi/>

第31号

2020年8月号

発行 江戸川区議会公明党
堀江そいichi事務所

〒133-0057

江戸川区西小岩2-17-1-603
電話・FAX 3658-8597

令和2年 第2回 定例会報告 もうまくしきそへんせいじょう 網膜色素変性症の支援について要望!

もうまくしきそへんせいじょう
網膜色素変性症の典型的な症状は夜や暗いところで物が見えにくく、日常生活はもとより、特に夜間の災害時の避難行動が大変に困難になります。そこで「暗所視支援眼鏡」をはじめとする視覚障がい者への日常生活用具の給付の追加について質問。私からの要望としました。斎藤猛区長からは前向きに検討するとの答弁がありました。

もうまくしきそへんせいじょう
《網膜色素変性症》 網膜に異常がみられる遺伝性の病気。暗いところで物が見えにくくなる「夜盲」や視野が狭くなる「視野狭窄」が進み、視力が低下し、失明することもある進行性の病気です。治療法は確立されておらず、国の難病に指定されている。

体験会を開催！

暗所視支援眼鏡の体験会に参加しました。会場の照明を消して暗幕を閉めて行いました。実際に装着してみると昼間のように明るく、カラー映像で映し出され、視野も広がり、クリアに見えて大変にびっくりしました。必要とされる方々にぜひ使って頂きたいと感じました。



ポイント

あんしょししえんめがね

『暗所視支援眼鏡』って何？

低照度高感度カメラで捉えた像を、明るい映像として目の前のディスプレイに投射する、眼鏡タイプのウェアラブルデバイス（身体に装着して利用することが想定された端末の総称）です。暗闇の中のわずかな光を增幅させ、対象物の色彩を自然に再現することが出来る眼鏡です。

